

ありがとうの中藤

学校便り第14号

令和5年6月9日

福井市中藤小学校



毎朝、朝の会のときに「今月の歌」の時間があります。歌声委員会が中心となって、時節に応じて、学校で行う行事や活動に応じて、様々なテーマで歌を歌っています。今月は童謡の「ふるさと」で、子どもたちの「うさぎ追いし、かの山～。小鮒釣りし、かの川～。。。」の可愛い歌声が校舎から聞こえてきます。この子どもたちの純粋無垢で、一生懸命歌う「ふるさと」の歌詞を改めて耳にすると、この歌がもつ力と想いに心から感動し、目頭が熱くなります。日本の故郷の美しい豊かな自然、離れて住む父や母、そして、友への想い、そして、どんな苦難があろうと必ず自分の夢を果たして故郷に帰るという確固たる決意を感じることが出来ます。たった数分の短い歌ですが、日本人として大切にすべき心や魂というものを感じることができ、「そうだ、この心だ！よし、私も頑張ろう！！」という新たなエネルギーを中藤っ子の子どもたちから毎日頂いています。本当に心から感謝です。

私は中藤小に来て、改めて確信できることがあります。それは、私が新採用のときの30数年前の子どもたちも、今の子どもたちも「全く同じ」であり、子どもたちはいつの時代も「純粋で素直である」ということです。そして、子どもたちの方が大人よりも「何が正しくて、何が間違っているか」をきちんと理解しているということです。やはり残念なのは、世の中を動かしている「大人の変容」です。

ぜひ、子どもたちは私たちの姿をちゃんと見ているということ、「人は人で育つ」ということをしっかりと理解し、私たち教師、保護者や地域の皆様が一丸となって、お手本となる「ありがとうの中藤」を創り示したいと願います。ご協力よろしく願いいたします。 中藤小学校長 佐藤 勉 (Big Ben)

<第69回中藤島区民体育大会が4年ぶりに開催！>



5月21日(日)4年ぶりに中藤島区民体育大会が青空の下で行われました。今大会はコロナ禍明けということもあり、「新たな生活様式」での『シン・区民体育大会』を目指して午前中のみでの開催となりました。

そのため競技種目は大幅に削減または変更となりましたが、地域の方も中藤っ子も参加した競技に一生懸命取り組み、たくさんの「笑顔と笑い」が生まれていました。本当に大きな怪我や事故もなく、新しいスタイルの素敵な区民体育大会ができたこと、関係各位に心から感謝を申し上げます。「ありがとう」ございました。

<あいさつを大きくする運動：生活委員会>



毎朝玄関で生活委員会のみなさんが「あいさつ運動」に取り組んでいます。登校する一人ひとりに大きな声で「おはようございます。」の呼びかけをしています。ぜひ、「人の思いにきちんと反応できる」中藤っ子になって欲しいです！

<児童玄関前での「あいさつ運動」の様子>

<龍王祭に向けて、『なかよしタイム』が本格化>

7月12日(水)に縦割活動の「なかよしタイム」で『龍王祭』を行います。4年ぶりの開催となります。自分たちで考えたオリジナルの出し物をお互いに行います。この活動を通して、人を楽しませることとは？相手を喜ばせるためには？など、社会に出てから大切なことを学んでいきます。みんな頑張り！



<龍王祭に向けた「なかよしタイム」の様子>

<学校の畑に色々な野菜が育っています>



<現在の「学校園」の様子>

学校の中庭にある「学校園」では、それぞれの学年が色々な種類の野菜を育てています。毎日水やりや草むしりをしながら、大事に「いのち」を育てています。やはり人は土を触り(努力をし)、大地から恩恵を受け、心も体も感謝する、この一連この体験こそがまさに「真の学び」だと感じます。

<2学期から『デジタル化』を図ります！ご理解ご協力を！！>

お知らせがあります。2学期より学校からのすべての通知や案内を紙媒体ではなく、学校ホームページや連絡エクステンジでお伝えしたいと考えています。保護者や地域の皆様には、慣れるまでの間ご迷惑やお手数をおかけすることがあるかと思いますが、SDGs や資源の節約の観点からもぜひ実行させていただきたいと思っております。何卒ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。もし、どうしても紙媒体をご希望の際は、学校(54-3823：教頭北川)までご連絡ください。各ご家庭に応じた対応をさせていただきますので、ご安心ください。